

近畿中四国ブロック 大阪オープンセミナー 2015



全国ファブリー病患者と家族の会

日時：2015年4月5日(日) 11:00~16:00

会場：大阪大学医学部附属病院 14階大会議室

〒565-0871 吹田市山田丘 2-15 電話：080-5720-2085；原田

座長：酒井規夫 先生 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学講座 准教授)

■プログラム■

10:00~ 受付
11:00~11:45 プレセッション (役員及び講演者の挨拶)

■ランチセッション

11:45~12:05 「難病患者の就労支援について」
大阪労働局職業安定部職業対策課

12:05~12:25 「患者体験談」
ふくろうの会会員

■オープンセミナー

12:25~13:15 「ライソゾーム病の遺伝子治療—ファブリー病の遺伝子治療が始まる」
衛藤義勝 先生
(全国ファブリー病患者と家族の会顧問/財団法人脳神経疾患研究所先端医療研究センター長)

13:15~13:45 「ファブリー病と生きる方法」
田中あけみ 先生 (大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学准教授)

13:45~14:15 「ファブリー病研究における iPS 細胞技術の応用について」
那須 誠 先生 (京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門)

14:15~14:45 「ファブリー病に伴う神経障害性痛について」
柴田政彦 先生 (大阪大学大学院医学系研究科疼痛医学寄附講座教授)

■座談会

14:55~15:45 「ぶっちゃんこんなこと聞いても良いですか?~第2弾~」
グループセッション又は全体を通じた Q & A

15:45~16:00 クロージング

参加費
無料

セミナー終了後、懇親会を予定しています。(希望者のみ、参加費 1,000 円)

懇親会会場：大阪大学医学部附属病院 14階スカイレストラン

会員でなくても患者さんでなくても参加出来ます。ファブリー病に関心のある方や、興味のある方はぜひご参加下さい。なお、準備の都合上、事前に参加申込をお願いしております。

主催：一般社団法人「全国ファブリー病患者と家族の会」(別称：ふくろうの会)
共催：大阪大学小児科 第17回 JIKEI アンダーソン・ファブリー病患者会
後援：厚生労働省 大阪府 滋賀県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県
社)全国腎臓病協議会 社)日本難病・疾病団体協議会
認定 NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク
NPO 法人日本ライソゾーム病研究センター
財)脳神経疾患研究所附属先端医療研究センター & 遺伝病治療研究所